

県央圏域 水害・土砂災害に関する減災対策協議会の5ヶ年の取組方針と取組内容の詳細

主な取組項目	全体方針(5ヶ年)		目標時期	各団体の個別方針						備考		
	対象	実施状況(方針)		川本町	美郷町	邑南町	大田市	浜田河川国道事務所	松江地方気象台		島根県	
■水害リスク情報等を地域と共有し、命を守るための確実な避難の実現												
1 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	上記以外の県管理河川	新規	R6年度出水期までに全ての県管理河川に関する想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図を作成・公表	令和4年度～令和8年度	-	-	-	-	-	-	R6年度出水期までに想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図を作成・公表	
				RO4取組内容	-	-	-	-	-	-	(西部・隠岐) ・洪水浸水想定区域図を作成した(東部) 洪水浸水想定区域図作成に着手した	
				RO5取組予定	-	-	-	-	-	-	(西部・隠岐) ・洪水浸水想定区域図を公表する(東部) ・洪水浸水想定区域図を作成・公表する	
2 水害・土砂災害ハザードマップの改良・周知	圏域	継続	現行のハザードマップの内容について、出前講座等で周知を図るとともに、新たに作成する浸水想定区域図等の更新および住民周知	令和4年度～令和8年度	・定期的にハザードマップの更新を行う	・実施済みであるが修正に伴う更新を行う	・実施済みであるが修正に伴う更新を行う	・浸水想定区域の更新にあわせて、随時ハザードマップの改定、配布を行う	-	-	・新たに作成する洪水浸水想定区域図(令和6年度公表予定)及び土砂災害警戒区域図を出雲市へ提供する。 ・最新のハザードマップを出前講座で周知を図る。	
				RO4取組内容	・小学校へ出向き、ハザードマップを利用した災害授業を実施した。	・デジタルハザードマップを作成し最新データに更新した	・改定したハザードマップの配布を実施した	・島根県河川課、砂防課による出前講座や自主防災会などの研修会、勉強会にてハザードマップの周知	-	-	・出前講座でハザードマップを周知した	
				RO5取組予定	・定期的にハザードマップの更新を行う	・修正に伴い更新を行っていく	・浸水想定区域の更新にあわせて、随時ハザードマップの改定を行う	・ハザードマップの改訂 ・印刷物の各戸配布やケーブルテレビでの閲覧の検討	-	-	・新たに作成する浸水想定区域図を市町村へ提供 ・出前講座等でハザードマップを周知	
3 避難情報の発令に着目した水害・土砂災害対応タイムラインの策定	圏域	継続	作成したタイムラインについて、訓練や実洪水等により適宜見直し土砂災害に関するタイムラインの作成・運用	令和4年度～令和8年度	・関係機関と連携のうえ、実施	・学習会の継続的な実施	・関係機関と連携のうえ、実施	・タイムラインの作成についての検討を進める	・水害対応タイムライン見直し時において、相談があれば技術的助言を行う	・タイムライン作成・見直しの際、防災気象情報を有効に活用する観点から適切な助言を行う	・水害に関するタイムラインを実洪水や情報伝達訓練を通じて見直し ・土砂災害に関するタイムラインの作成・運用	
				RO4取組内容	・避難所運営訓練等で説明を行った。	・町内自治会地域において出前学習会を実施した	・自主防災組織への出前講座・訓練の実施した	・自主防災会の研修会や勉強会などで周知	・江の川水害タイムラインを3回立ち上げ ・出水期前にタイムラインの運用方法の確認、出水期後に振り返りのため検討会を実施	・作成・見直し作業及び助言の機会がなく、未実施	・県河川課主催の洪水対応演習(R4.5.10)により、水害に関する情報伝達体制(ホットライン)について確認した。 ・水害・土砂災害に関するタイムラインの検討を行った。	
				RO5取組予定	・関係機関と連携のうえ、実施	・学習会の実施	・引き続き自主防災組織への出前講座・訓練等を実施	・継続して自主防災会などを通じ周知	・水害対応タイムライン見直し時において、相談があれば技術的助言を行う	・タイムライン作成・見直しの際、防災気象情報を有効に活用する観点から適切な助言を行う	・水害に関するタイムラインを実洪水や情報伝達訓練を通じて見直しを行う ・水害・土砂災害に関するタイムラインの作成・運用を行う	
4 洪水時・土砂災害における河川管理者(気象台)からの情報提供(ホットライン)の定着を含む)	圏域	継続	出水期前に情報伝達訓練等を実施することで連絡体制等の定着を図る【課題】実施状況を記録として残し、タイムラインの見直しに活用	令和4年度～令和8年度	・訓練の実施	・訓練への参加により定着を図る	・情報伝達演習の実施	・県、関係機関と連携し、情報伝達訓練を実施する	-	-	・出水期前に、洪水・土砂災害に係る防災気象情報の発表・伝達訓練等を行い、連携強化による円滑な作業実施と連絡体制等の定着・充実に努める	
				RO4取組内容	・自主防災組織との情報伝達訓練を行い、国・県・間系機関と連携した情報伝達の確認を行った	・訓練を実施。タイムラインの見直しに活用した	・県、関係機関と連携し、情報伝達訓練を実施した	・情報伝達訓練の実施や島根県が配備する排水ポンプ車の運用について確認	-	-	・県主催の「土砂災害に係る情報伝達訓練」に参画。また、県と共同で「洪水予報演習(部外配信を含む)」や「土砂災害警戒情報伝達訓練」等を実施した	・洪水対応演習(情報伝達)(令和4年5月10日実施)ホットライン訓練を実施した。土砂災害警戒情報伝達訓練(令和4年6月9日実施)による連絡体制の定着を図った
				RO5取組予定	・訓練の実施	・訓練を実施し参加者の体制定着を図る	・情報伝達演習の実施	・継続した情報伝達訓練の実施	-	-	・引き続き、県主催の「土砂災害に係る情報伝達訓練」に参画。また、県と共同で「洪水予報演習(部外配信を含む)」や「土砂災害警戒情報伝達訓練」等を実施する	・洪水対応演習(情報伝達)ホットライン訓練を実施する。(4/29) ・土砂災害警戒情報伝達訓練による連絡体制の定着を図る。

主な取組項目	全体方針(5ヶ年)		目標時期	各団体の個別方針							備考
	対象	実施状況(方針)		川本町	美郷町	邑南町	大田市	浜田河川国道事務所	松江地方気象台	島根県	
5 避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	圏域	継続 防災気象情報の改善 水防情報システムの更新・運用 土砂災害危険度情報の運用・周知	令和4年度～令和8年度	-	-	-	-	-	・大雨警報(浸水害)・土砂災害警報・注意報・注意報について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う ・土砂災害警戒情報についても島根県と連携して評価・検証を行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する	・水防情報システムの運用・周知 ・土砂災害危険度情報の運用・周知	
			RO4取組内容	-	-	-	-	-	・大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行った。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開した。 ①線状降水帯による大雨の可能性を半日程度前から呼びかけ(令和4年6月1日～) ②大雨特別警報(浸水害)の指標を改善(令和4年6月30日～) ③キキクル(危険度分布)の改善「黒」の新設、「うす紫」と「濃い紫」を統合し、警戒レベルに整合(令和4年6月30日～) ④洪水キキクル上に水害リスクラインを統合して表示(令和5年2月16日～) ⑤指定河川洪水予報(国河川)の氾濫危険情報を予測でも発表(令和4年6月13日～) ⑥高潮の早期注意情報(警報級の可能性)を毎日発表(令和4年9月8日～)	・水防情報システムの運用・周知を行った ・水位計等の保守を行った ・土砂災害危険度情報の運用・周知を行った	
			RO5取組予定	-	-	-	-	-	・大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う ・各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する ①線状降水帯の予測精度向上等に向けた取組の強化・加速化(30分前を目標とした直前予測への取組)	・水防情報システムの運用・周知を行う ・水位計等の保守を行う ・土砂災害危険度情報の運用・周知を行う	
6 水害リスクの高い箇所を監視する水位計等の整備	県管理河川	継続 浸水被害が発生するなど住民の避難行動を促すため、新たにカメラ等を整備	令和4年度～令和8年度	・県と連携のうえ、実施	・情報の積極的な活用	・河川管理者により出羽川に水位観測計設置	・水位計の設置が必要な河川、箇所を河川管理者と検討する	-	-	・市町の要望を踏まえ住民の避難行動を促すため、新たにカメラ等を整備	
			RO4取組内容	・島根県により祖式川へカメラを設置	・出水期に積極的に情報を活用した。	・河川管理者により出羽川に水位観測計を設置した。	・島根県により静間川八日市場市に水位計を設置 潮川へカメラを設置	-	-	・県内で新たにカメラを17箇所、水位計1箇所整備した【県央圏域カメラ5箇所】	
			RO5取組予定	・県と連携のうえ、実施	・情報の積極的な活用	・水位計の設置が必要な河川、箇所を河川管理者と検討する。	・水位計の設置が必要な河川、箇所を河川管理者と検討する	-	-	(県内で新たにカメラ2箇所、水位計4箇所整備)	

県央圏域 水害・土砂災害に関する減災対策協議会の5ヶ年の取組方針と取組内容の詳細

主な取組項目	全体方針(5ヶ年)		目標時期	各団体の個別方針							備考
	対象	実施状況(方針)		川本町	美郷町	邑南町	大田市	浜田河川国道事務所	松江地方気象台	島根県	
7 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	圏域	継続	出前講座の開催や広報誌等により防災知識の普及を図る 出前講座等を活用し、マイタイムライン等の普及を図る	令和4年度～令和8年度	・マイタイムライン研修会の開催	・地域別に学習会を開催	・広報誌による防災知識の普及 ・自治会の防災教室等開催 ・小中学校などと連携した防災教育の普及・充実	・自治会等における出前講座で情報入手、活用方法の周知 ・広報誌による情報発信 ・小中学校・高等学校での防災講座 ・マイタイムラインの啓発・普及	・出前講座による水防情報の入手、活用方法等及びマイタイムラインの普及について、引き続き取り組む	・出前講座等により防災気象情報の入手・活用方法等を周知する。また、報道機関等他機関との連携を強化し、防災知識の普及・啓発を図る。	・出前講座により防災情報の入手、活用方法等を周知 ・広報紙を活用した防災情報発信 ・出前講座等を活用し、マイタイムラインの普及を図る
				RO4取組内容	・出水期前に、防災意識の向上を目的として広報活動を行った ・避難所運営訓練を実施した	・広報により防災知識の普及 ・自治会別学習会を開催	・自主防災組織への出前講座の実施 ・小学校、公民館と連携した防災教育の実施	・自治会等における出前講座で情報入手、活用方法の周知 ・広報誌による情報発信 ・大田高生による防災マニュアルの作成、市内まちセンに配布	・出前講座を実施(6/23 郷田小学校) ・江の川だより第10号～第14号を発刊 ・浸水想定区域図に関する出前講座資料を作成	・(令和4年10月16日)「島根県総合防災訓練」において、展示ブースを開設。広く一般住民に向け防災に関する展示・解説を実施し、防災知識の普及・啓発を行った	・出前講座により防災情報の入手、活用方法等を周知した ・広報紙を活用した防災情報発信を行った ・出前講座等を活用し、マイタイムラインの普及を図った
				RO5取組予定	・マイタイムライン研修会の開催	・広報誌による防災知識の普及 ・自治会別に学習会を開催 ・自主防災組織の支援	・広報誌による防災知識の普及 ・自治会の防災教室等開催 ・小中学校などと連携した防災教育の普及・充実	継続して、自主防災会などを通じ防災知識の普及を図る	・出前講座による水防情報の入手、活用方法等及びマイ・タイムラインの普及について、引き続き取り組む	・引き続き、依頼に基づき、出前講座等の実施や各種訓練に協力する	・出前講座により防災情報の入手、活用方法等を周知する ・広報紙を活用した防災情報発信を行う ・出前講座等を活用し、マイタイムラインの普及を図る
8 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所等の共同点検等	県管理河川	継続	出水期前に関係機関での重要水防区域、危険な箇所の情報共有と共同点検の実施	令和4年度～令和8年度	・関係機関との共同点検の実施	・情報の積極的な活用	・共同点検の実施	・出水期までに関係機関と共同点検	-	-	・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市・消防団等と共同点検
				RO4取組内容	・島根県と共同点検を実施	・県管理河川においては未実施	・共同点検の実施	・出水期までに関係機関と共同点検	-	-	・重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者(島根県)と川本町、邑南町と共同点検を行った
				RO5取組予定	・関係機関との共同点検の実施	・県管理河川においては未実施	・共同点検の実施	・出水期までに関係機関と共同点検	-	-	・重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者(島根県)と関係町と共同点検を行う
9 水害・土砂災害危険性の周知促進	圏域	継続	出前講座等により過去の浸水状況を周知するとともに、浸水想定区域図やハザードマップ等を活用した水害・土砂災害危険性を周知	令和4年度～令和8年度	・出前講座等の実施	・地域別に学習会を開催	・出前講座等の実施	・自主防災会の研修会や勉強会などで周知	-	-	・出前講座等により過去の浸水状況を周知するとともに、浸水想定区域図やハザードマップ等を活用した水害(土砂災害)危険性を周知
				RO4取組内容	・小学校の災害授業を実施	・地域別学習会でハザードマップを用いて状況を周知	・出前講座等の実施	・島根県河川課、砂防課による出前講座や自主防災会などの研修会、勉強会にてハザードマップ、マップオン島根などを活用した周知	-	-	・出前講座等により過去の浸水状況を周知するとともに、浸水想定区域図やハザードマップ等を活用した水害(土砂災害)危険性を周知した
				RO5取組予定	・出前講座等の実施	・地域別学習会でハザードマップを用いて状況を周知	・出前講座等の実施	・継続して取り組む	-	-	・出前講座等により過去の浸水状況を周知するとともに、浸水想定区域図やハザードマップ等を活用した水害(土砂災害)危険性を周知する
■要配慮者利用施設における確実な避難											
10 要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成及び訓練実施の支援(水害・土砂災害)	圏域	継続	新たな浸水想定区域図に基づき、浸水想定区域図内の要配慮者利用施設の見直しを行うとともに、出前講座や避難確保計画作成・訓練実施等を支援	令和4年度～令和8年度	・出前講座や計画・訓練実施の支援	・協力して実施する	・新たな浸水想定区域図に基づき、対象施設の策定状況の把握と策定に必要な支援の実施	・作成に向けた支援の実施	・要配慮者利用施設の管理者が作成した避難確保計画について、自治体担当者から相談があれば技術的な助言を行う	・要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成及び訓練実施を支援し、防災気象情報を有効に活用する観点から助言を行う(水害・土砂災害)	・施設管理者向け説明会の開催 ・モデル施設で作成する避難確保計画を協議会の場で共有
				RO4取組内容	・計画・訓練実施の支援	・避難確保計画作成に向けて支援の実施	・新たな浸水想定区域図に基づき、対象施設の策定状況の把握と策定に必要な支援を実施した	・訓練依頼を受けた事業所へは出向き訓練支援を実施 ・講話を実施し情報共有を図った	・新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し未実施	協力依頼・要請がなく、未実施	・説明会の開催等、支援要請なし
				RO5取組予定	・出前講座や計画・訓練実施の支援	・避難確保計画作成に向けて支援の実施	・引き続き新たな浸水想定区域図に基づき、対象施設の策定状況の把握と策定に必要な支援の実施	・福祉事業者へ市防災訓練への参加依頼の見込み	・要配慮者利用施設の管理者が作成した避難確保計画について、自治体担当者から相談があれば技術的な助言を行う	・引き続き、要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成及び訓練実施を支援し、防災気象情報を有効に活用する観点から助言を行う(水害・土砂災害)	・説明会及び避難確保計画作成に協力し、助言を行う

主な取組項目	全体方針(5ヶ年)		目標時期	各団体の個別方針						備考	
	対象	実施状況(方針)		川本町	美郷町	邑南町	大田市	浜田河川国道事務所	松江地方气象台		島根県
■被災すると社会経済に大きな影響を与える施設や基盤の保全を図る											
11 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	圏域	引継	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施	令和4年度～令和8年度	・河川状況の監視と県への報告	河川状況の監視と県への報告	河川状況の監視と県への報告	河川状況の監視と県への報告	-	-	・通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
				RO4取組内容	・河川状況の監視と県への報告	河川状況の監視と県への報告	河川状況の監視と県への報告を実施	河川状況の監視と県への報告	-	-	・通水を阻害する堆積土砂や立木を計画的に撤去した ・河川改修による洪水氾濫を未然に防ぐ対策を実施した
				RO5取組予定	・河川状況の監視と県への報告	河川状況の監視と県への報告	河川状況の監視と県への報告	河川状況の監視と県への報告	-	-	・通水を阻害する堆積土砂や立木を計画的に撤去する ・河川改修による洪水氾濫を未然に防ぐ対策を実施する
12 排水施設、排水資機材等の情報を共有	圏域	継続	水防計画や関係機関との連絡調整会議等により、排水施設や排水資機材等の情報を共有	令和4年度～令和8年度	・各種会議で情報共有	消防団と協働し実施	排水施設、排水資機材等の情報の共有	排水施設、排水資機材等の情報の共有	・水防連絡会等により、排水施設、排水資機材等の情報の共有を行う	-	・排水施設、排水資機材等の情報の共有 ・長期にわたり浸水が継続し重要施設(市町村庁舎等)が在する地域において排水計画を作成
				RO4取組内容	・各種会議で情報共有	排水資機材等の情報共有	排水施設、排水資機材等の情報の共有	排水施設、排水資機材等の情報の共有	・水防連絡会、洪水予報連絡会を書面開催 ・江の川谷地区(川本町)において、国交省・島根県・川本町・維持工事受注者の合同で仮締切堤防の設備訓練を実施 ・本町救急内水排水機場の操作説明会を実施 ・国交省職員と維持工事受注者が合同で、排水ポンプ車と照明車の操作訓練を実施	-	・令和4年度水防計画書、HPにより排水施設、排水資機材等の情報を共有した
				RO5取組予定	・各種会議で情報共有	排水資機材等の情報共有	排水施設、排水資機材等の情報の共有	排水施設、排水資機材等の情報の共有	・水防連絡会等により、排水施設、排水資機材等の情報の共有を行う	-	・水防計画書により排水施設、排水資機材等の情報を共有
13 市町村庁舎等の災害拠点施設の自衛水防の推進	圏域	継続	浸水想定区域内の庁舎や災害拠点病院等に対し、情報伝達体制や方法の情報共有 浸水想定区域内の市庁舎の機能確保に必要な耐水化、非常用電源等の対策を実施	令和4年度～令和8年度	・訓練の実施	-	訓練の実施	-	-	-	・浸水想定区域内の庁舎や災害拠点病院等に対する情報伝達体制・方法の共有 ・浸水想定区域内の市町村庁舎の機能確保のため、耐水化・非常用電源等の必要な対策について協議会で共有
				RO4取組内容	・訓練の実施	-	訓練を実施した	-	-	-	-
				RO5取組予定	・訓練の実施	-	訓練の実施	-	-	-	-

主な取組項目	全体方針(5ヶ年)		目標時期	各団体の個別方針						備考		
	対象	実施状況(方針)		川本町	美郷町	邑南町	大田市	浜田河川国道事務所	松江地方気象台		島根県	
■他機関との多角的な連携												
14 他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。	圏域	新規	協議会の内外問わず、他機関と広く連携した取り組みを推進し、相互に認識を共有のうえ地域防災力の向上を図る。	令和4年度～令和8年度	-	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 各市町村の防災対応について、専任職員「あなたの町の予報官」が、平常時からきめ細かく支援する 報道機関等部外との懇談会・打合せを定期的開催する 地方公共団体における防災担当職員等養成の一環として、依頼に基づく助言・講演や各種ワークショップを開催する 	-
				RO4取組内容	-	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 〈報道機関との懇談会〉 【第4回】(令和4年5月31日)「令和4年度 防災気象情報の改善について」 「山陰の気象特性(出水期)と季節予報について」 【第5回】(令和4年12月9日)「気象庁HPの見方について」 「山陰の冬の天気と今冬の予想について」 ※いずれも、浜田河川国道事務所をはじめとする県内各事務所と共催 〈webによる市町村支援〉 ・(令和4年5月26日～6月23日)島根県内市町村防災担当者向けに、「気象防災ワークショップ(土砂災害編・洪水編)」を、web会議により計11回開催し、地域防災力の向上を支援した。 ・島根県内市町村防災担当者向けに、「あなたの町の予報官TV」と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕刻に「youtube」にて配信。週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説(異常気象が見込まれる際は、臨時配信)。 	-
				RO5取組予定	-	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、以下を実施 各市町村の防災対応について、専任職員「あなたの町の予報官」が、web等も活用し平常時からきめ細かく支援する。 報道機関等部外との懇談会・打合せを定期的開催する。 地方公共団体における防災担当職員等養成の一環として、依頼に基づく助言・講演や各種ワークショップを開催する。 	-